



INSTANT START PLAY LIST EDITOR



取扱説明書

VER.1.00

ご使用になる前に必ずお読みください

●使用許諾

本ソフトウェアの仕様および本ドキュメントの内容は、将来予告なしに変更する場合があります。

本ソフトウェアおよび本ドキュメントの運用で生じる、いかなる「直接的損害」・「間接的損害」についても、**フォステクス カンパニーでは保証、サポートなどの一切の責任を負いません**ので、あらかじめご承知置きください。

INSTANT START PLAY LIST ETORはフリー・ウェアです。どなたでも無償で自由にご使用いただけますが、**著作権はフォステクス カンパニーが保有しています**。本ソフトウェアの無断配布や販売およびリース／レンタル、また改変などを加えることは禁止しています。また、本ソフトウェアは商品ではございません。フォステクスの**サービスおよびサポートの対象外**となります。

インストール方法や操作方法などのテクニカル・サポートおよびサービスには、お応えできません。あらかじめご了承くださいの上でのご使用をお願い致します。

●概要

INSTANT START PLAY LIST ETOR (以後ISPLと表記) は、UR-2用インスタント・スタート・プレイ・リスト編集ソフトです。

- ・アプリケーション上でファイルのドラッグ・アンド・ドロップを行うだけで任意のKEY NO.にファイルを割付し、簡単にインスタント・スタート用のプレイ・リストが作成可能です。
- ・作成されるリストはポン出し用のファイルとしてJPPA(日本ポストプロダクション協会)で規格が決められたPPLファイル形式です。
- ・作成済みのリストを呼び出すことで再編集が可能です。
- ・アプリケーション上で簡易的な再生が可能です (ファイル登録前のプレビュー及び登録後の再生)。

●動作環境

対応OS : Windows XP、Vista ※service pack3以上
PC条件 : Windows XP、Vistaの動作条件に適合するPC
モニタ解像度 : 1024x768以上

●インストール

インストール作業は不要です。ダウンロードしたアプリケーション (ISPL.EXE) をお好きな場所に置いてください。

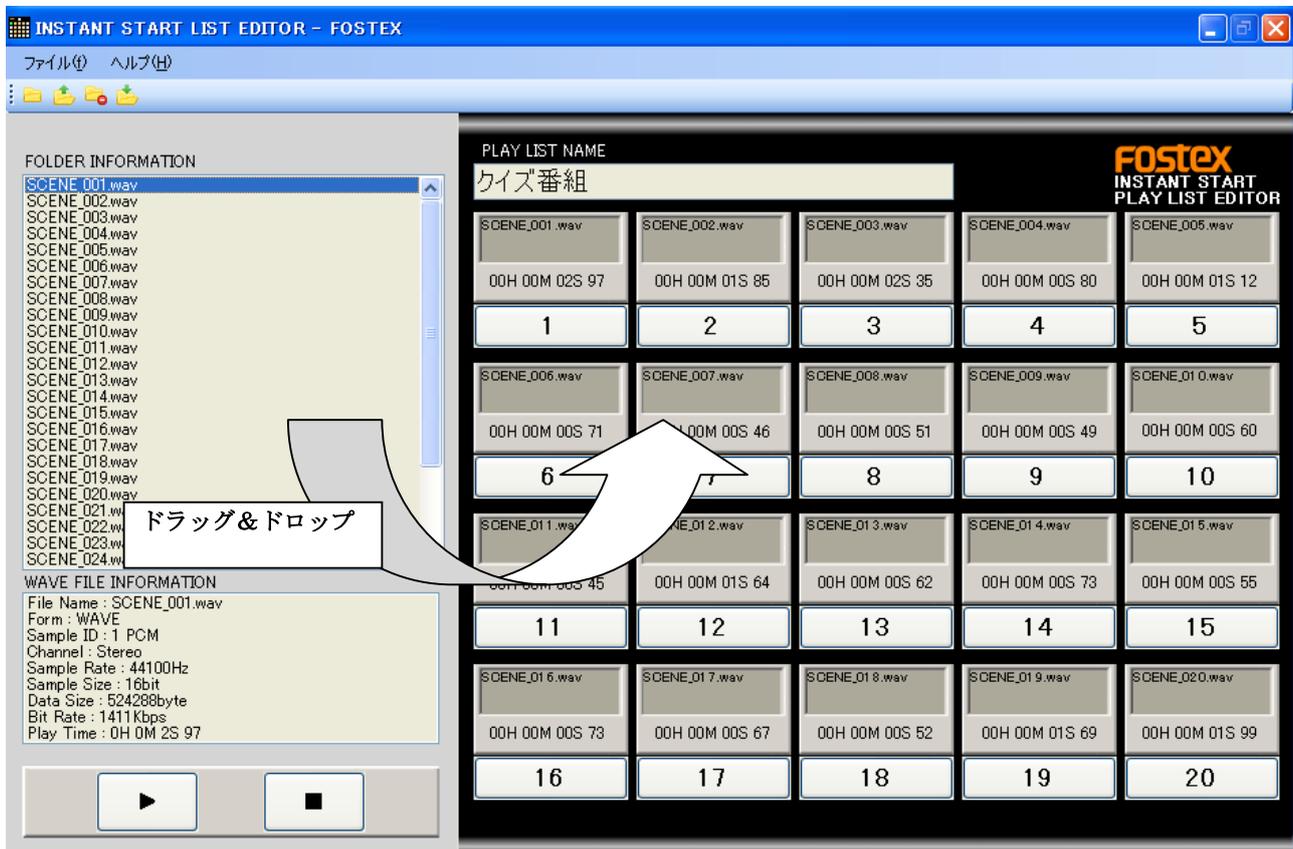
●アプリケーションの実行



←ISPL.EXE をダブルクリックするとアプリケーションが実行されます。

●各画面の説明

■メイン画面



アプリケーションを実行すると以下のメイン画面が表示されます。

画面左側のリストボックスには、フォルダー内にある WAVE ファイルの一覧と、各 WAVE ファイルの情報が表示されます。

画面右側には“EP-IS (インスタント・スタート・コントローラー)”のハードウェアを模したデザインのキーパッドが20個配置されます。このキーパネル上に左側のファイル一覧からファイルをドラッグ・アンド・ドロップすることでキーパッドにファイルが登録されファイル名とプレイ・タイムを表示します。

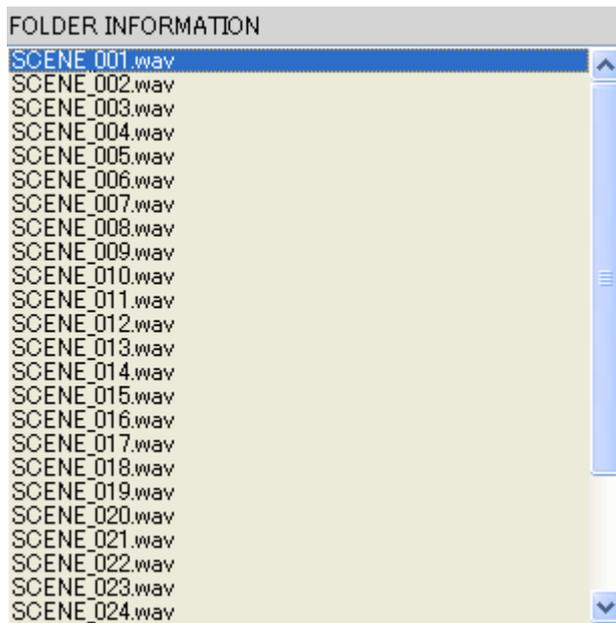
・生成されるリストファイルは PPL 形式です。生成先は必ず登録されている WAV ファイルと同一フォルダ内になります。

■PLAY LIST NAME 画面



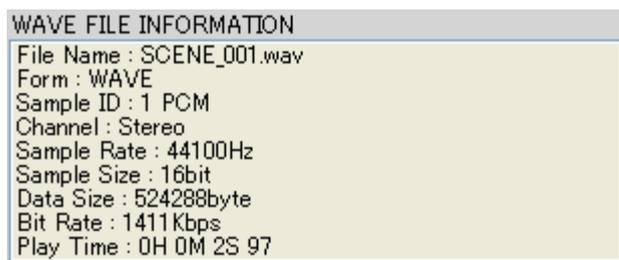
PLAY LIST NAME には現在エディット中のファイルの名前が表示されます。
※このテキストボックスから直接ファイル名の編集はできません。

■WAVE ファイル一覧



カレント・フォルダ内にある WAV ファイルを一覧表示します。

■WAVE ファイル情報一覧



WAVE ファイルの内容を表示します。

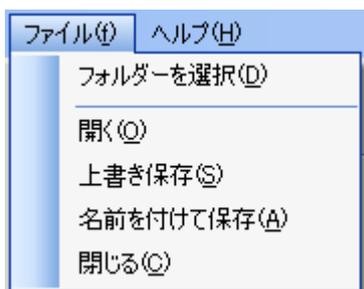
■キー・パッド部

SCENE_001.wav 00H 00M 02S 97 1	SCENE_002.wav 00H 00M 01S 85 2	SCENE_003.wav 00H 00M 02S 35 3	SCENE_004.wav 00H 00M 00S 80 4	SCENE_005.wav 00H 00M 01S 12 5
SCENE_006.wav 00H 00M 00S 71 6	SCENE_007.wav 00H 00M 00S 46 7	SCENE_008.wav 00H 00M 00S 51 8	SCENE_009.wav 00H 00M 00S 49 9	SCENE_010.wav 00H 00M 00S 60 10
SCENE_011.wav 00H 00M 00S 45 11	SCENE_012.wav 00H 00M 01S 64 12	SCENE_013.wav 00H 00M 00S 62 13	SCENE_014.wav 00H 00M 00S 73 14	SCENE_015.wav 00H 00M 00S 55 15
SCENE_016.wav 00H 00M 00S 73 16	SCENE_017.wav 00H 00M 00S 67 17	SCENE_018.wav 00H 00M 00S 52 18	SCENE_019.wav 00H 00M 01S 69 19	SCENE_020.wav 00H 00M 01S 99 20

キー・パッドには登録されているファイル名・再生時間・キー番号が表示されます。
キー番号部分はクリックすることで登録してあるファイルの再生を行うことができます。

PLAY LIST NAME 表示部には現在エディット中のファイルの名前が表示される。

●メニュー・バー動作 (PPL ファイルの読込及び保存など)



※各項目名の最後にある () 付きアルファベットはプルダウン・メニューが開いた時のショートカット・キーを表します。

■ファイル (F) メニュー

主にファイルに関する操作を行うメニューです。メニュー・バーのファイル (F) をクリックするとプルダウンで各メニューが表示されます。各メニューの詳細は以下の通りです。

・フォルダの選択 (D)

フォルダの選択は Windows 標準のダイアログを使用し、任意のドライブ及びフォルダを選択可能です (新規作成はできません)。選択後に OK をクリックすると WAV ファイルが存在するフォルダであればカレント・フォルダとして認識され、ダイアログが閉じてメイン画面の FOLDER INFORMATION に WAVE ファイル名が表示されます。フォルダ内に wav ファイルが存在しない場合は何も表示しません。

・開く(O)

カレント・フォルダ内にある PPL ファイルを選択する時に使用します。このメニューをクリックすると Windows 標準のファイルオープンダイアログが表示され、PPL ファイルだけが表示されます。ファイルが開かれるとリストの内容を参照し、各情報をロードします。正常にロードが完了するとリスト・ファイル名や各 KEY の WAV ファイル名、時間などが表示されます。

・上書き保存(S)

オープン中の PPL ファイルがある場合に上書き保存します。オープン中の PPL ファイルが無い場合は、“上書きする PPL ファイルがありません” という警告が表示され、OK ボタンを押すことにより何の処理もせずに終了します。

・名前をつけて保存(A)

名前をつけて PPL ファイルを保存します。同名のファイルが存在する場合は確認用のアラートを表示させます。

・終了(X)

アプリケーションを終了する時に使用します。選択すると“アプリケーションを終了しますか？”というアラートが表示され、OK ボタンを押すとアプリケーションは終了します。CANCEL ボタンを押した場合は前の画面に戻ります。

ヘルプ (H) メニュー

アプリケーションのバージョンなどが表示されます。

OK ボタンを押すことでバージョン情報ウィンドウを閉じることが出来ます。



●ツール・バーについて



ツール・バーにはファイル・メニューの中でよく使う項目をアイコン・ボタンとしてツール・バーに配置しています。

フォルダの選択

このアイコン・ボタンを押すとファイル・メニューの“フォルダーの選択”と同じ動作をします。



開く

このアイコン・ボタンを押すとファイル・メニューの“開く”と同じ動作をします。



上書き保存

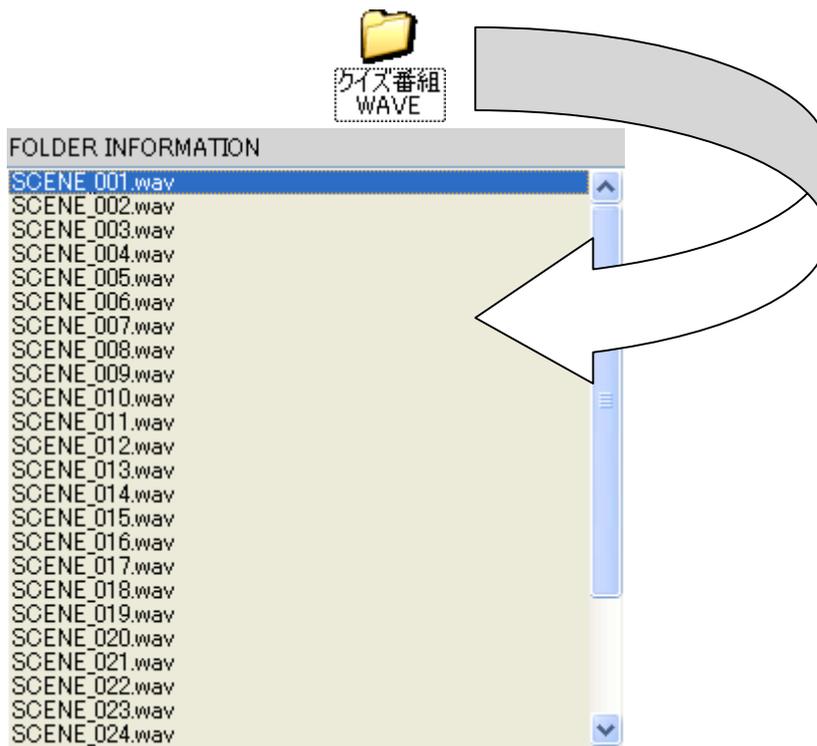
このアイコン・ボタンを押すとファイル・メニューの“上書き保存”と同じ動作をします。



名前をつけて保存

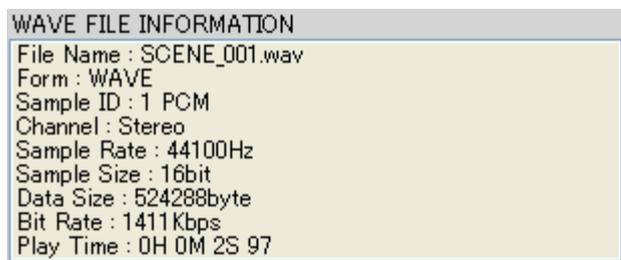
このアイコン・ボタンを押すとファイル・メニューの“上書き保存”と同じ動作をします。

● FOLDER INFORMATION リストボックス表示について



メニュー・バーの“フォルダーの選択”から WAVE ファイルが入ったフォルダーを選択するか、直接 FOLDER INFORMATION リストボックスに WAVE ファイルの入ったフォルダーをドラッグ&ドロップすることによってカレントのフォルダ内にある WAVE ファイルの一覧が表示されます。

・ WAVE FILE INFORMATION リストボックス表示



FOLDER INFORMATION リストボックスに表示されている任意の WAV ファイルをマウスで選択すると、その WAV ファイルの情報が表示されます。

WAV ファイルのタイプによって、情報表示テキストの色が変わります。

黒色表示：プレビュー再生とキー・パッドへのドラッグ&ドロップによる登録ができる WAV ファイル。

赤色表示：キー・パッドへのドラッグ&ドロップによる登録ができない WAV ファイル (PCM フォーマット以外のオーディオ・ファイル)。

青色表示：キー・パッドへのドラッグ&ドロップによる登録はできるが、プレビュー再生ができない WAV ファイル。
(ISPL アプリケーション・ソフトでは、サンプル・サイズが 24bit の WAVE ファイルはプレビュー再生できません)

・ トランスポート部

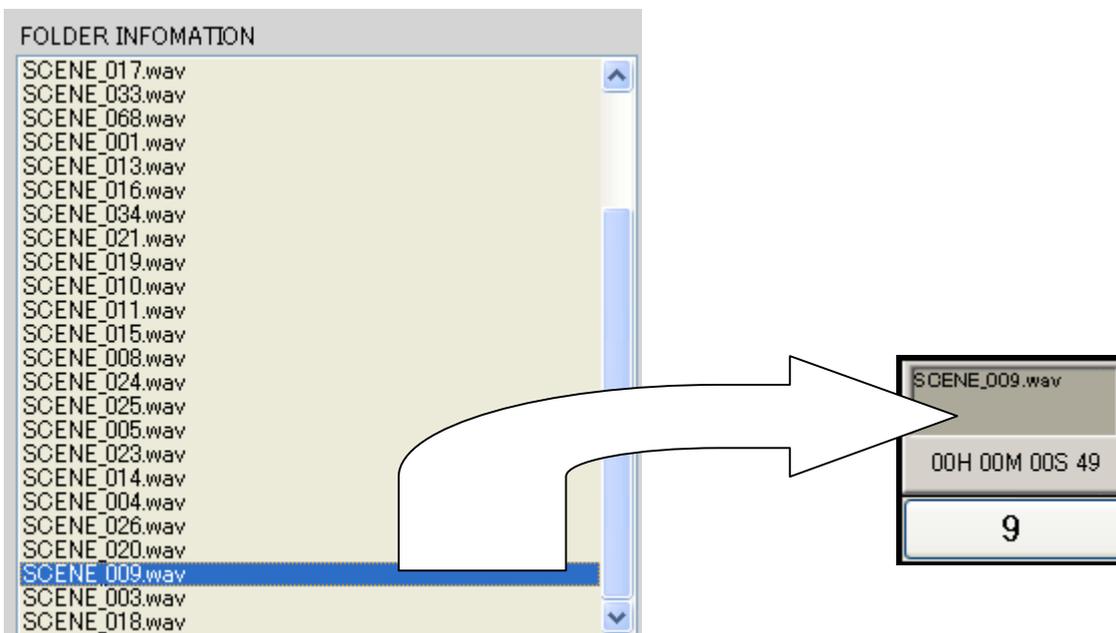


FOLDER INFORMATION リストボックスで選択されている WAV ファイルを再生ボタンを押すことによりプレビュー再生できます。ストップボタンを押すとプレビュー再生を停止します。

・キーパッド部

SCENE_001.wav 00H 00M 02S 97 1	SCENE_002.wav 00H 00M 01S 85 2	SCENE_003.wav 00H 00M 02S 35 3	SCENE_004.wav 00H 00M 00S 80 4	SCENE_005.wav 00H 00M 01S 12 5
SCENE_006.wav 00H 00M 00S 71 6	SCENE_007.wav 00H 00M 00S 46 7	SCENE_008.wav 00H 00M 00S 51 8	SCENE_009.wav 00H 00M 00S 49 9	SCENE_010.wav 00H 00M 00S 60 10
SCENE_011.wav 00H 00M 00S 45 11	SCENE_012.wav 00H 00M 01S 64 12	SCENE_013.wav 00H 00M 00S 62 13	SCENE_014.wav 00H 00M 00S 73 14	SCENE_015.wav 00H 00M 00S 55 15
SCENE_016.wav 00H 00M 00S 73 16	SCENE_017.wav 00H 00M 00S 67 17	SCENE_018.wav 00H 00M 00S 52 18	SCENE_019.wav 00H 00M 01S 69 19	SCENE_020.wav 00H 00M 01S 99 20

本アプリケーションのメイン画面とも言うべきエリアです。KEY 番号への WAV ファイルの割付、プレビューなどの機能を備えています。



一つの KEY にはファイル名表示、WAV ファイルの時間表示、プレビュー再生ボタンなどが組になっています。

●WAVE ファイルの登録

FOLDER INFORMATION リスト・ボックスから登録したい WAVE ファイルをドラッグし、キー・パッド内のファイル名表示テキスト・ボックスにドロップすることによって、キー・パッドへの登録が完了します。

●WAVE ファイルの登録

キーパッドの登録をクリアしたい場合は、マウスをクリアしたいキー・パッドのプレビュー再生ボタン上で右クリックすることで登録のクリアが行えます。

●ファイル情報表示

上段に KEY に割り付けられた WAV ファイルの名前を表示します。

下段には割り付けられた WAV ファイルの時間を表示します。

●プレビュー再生ボタン

WAVE ファイルの割付が完了しているキー・パッドのプレビュー再生ボタン上でマウスの左クリック押すと、登録されている WAVE ファイルをプレビュー再生します。トランスポートの停止ボタン又は、割付を行っていないキー・パッドのプレビュー再生ボタンを押すことで再生を停止させることができます。

●キーボードのプレビュー再生ボタン

コンピューターのキーボード上で任意のキーボタンを押すと、登録されている WAVE ファイルをプレビュー再生をすることができます。トランスポートの停止ボタン又は、割付を行っていないキー・パッドのプレビュー再生ボタンを押すことで再生を停止させることができます。

KEY1	KEY2	KEY3	KEY4	KEY5
1	2	3	4	5
KEY6	KEY7	KEY8	KEY9	KEY10
Q	W	E	R	T
KEY11	KEY12	KEY13	KEY14	KEY15
A	S	D	F	G
KEY16	KEY17	KEY18	KEY19	KEY20
Z	X	C	V	B

アン・インストール

単独で実行可能のため、アプリケーションを削除するだけで完了です。